

**令和3年度
水戸市中心市街地活性化協議会
総会資料**

令和2年度の報告と3年度の行動計画

令和3年6月30日(水)13時30分から

水戸のまちなか大通り等魅力向上検討協議会



1. 令和2年度の報告

水戸のまちなか大通り等魅力向上検討協議会 設立までの経緯

- ・平成20年10月 水戸市中心市街地活性化協議会の発足
- ・平成28年 2月 水戸ど真ん中再生プロジェクトの発足
- 6月 水戸市中心市街地活性化基本計画の総理大臣認定
(まちづくり会社や、大通りの魅力向上検討会の必要性について記述)
- 11月 株式会社まちみとラボの設立
- ・平成29年 1月 地方創生推進交付金を活用したまちなか再生が始まる(まちみとラボ)
- ・平成30年11月 まちみとラボ、水戸市から都市再生推進法人に指定される
- ・令和 元年 6月 民間まちづくり活動推進事業(裏通りからの再生)が始まる(まちみとラボ)
- 12月 大通りの魅力向上のための協議会設立に向けた準備開始
- ・令和 2年 4月 水戸のまちなか大通り等魅力向上検討協議会発足(書面による設立総会)
- 5月 国土交通省の「官民連携まちなか再生推進事業」にエントリー
- 7月 大通り沿道飲食店の歩道使用(水戸まちなかオープンテラス)が始まる
官民連携まちなか再生推進事業の実施事業者に選定される
- 9月 第一回協議会の開催

構成員(委員)

関係行政機関

国土交通省 関東地方整備局常陸河川国道事務所
茨城県 土木部都市局都市計画課、産業戦略部中小企業課
水戸警察署 交通課、生活安全課
水戸市 都市計画部、市長公室、建設部、産業経済部、福祉部、保健医療部

民間事業者

まちみとラボ、特定非営利活動法人茨城の暮らしと景観を考える会
泉町1丁目北地区市街地再開発組合、水戸駅前三の丸地区市街地再開発組合
三の丸自治コミュニティ、ふあいぶたうんコミュニティ、水戸市商店会連合会
南町連合商店会、オール泉町商店会、水戸商工会議所、水戸商工会議所女性会
水戸青年会議所、水戸京成百貨店、リリー文化学園、水戸市芸術振興財団
茨城新聞社、横須賀満夫建築設計事務所、常陽産業研究所、香陵住販
マルシェ・ド・ノエル実行委員会

公益事業者

JR水戸支社、茨城交通、関東鉄道、茨城県ハイヤー・タクシー協会
常陽銀行、茨城県信用組合、水戸信用金庫、水戸市商業・駐車場公社

優れた活動実績を有する者

専門人材 金 利昭(茨城大学大学院理工学研究科教授)
田中耕市(茨城大学人文社会科学部現代社会学科教授)
萩原 岳(日本交通計画協会交通計画研究所)
小野寺康(小野寺康都市設計事務所代表)
三上靖彦(株式会社まちみとラボ代表)
平田輝満(茨城大学工学部都市システム工学科准教授)
中山佳子(日本設計主幹)

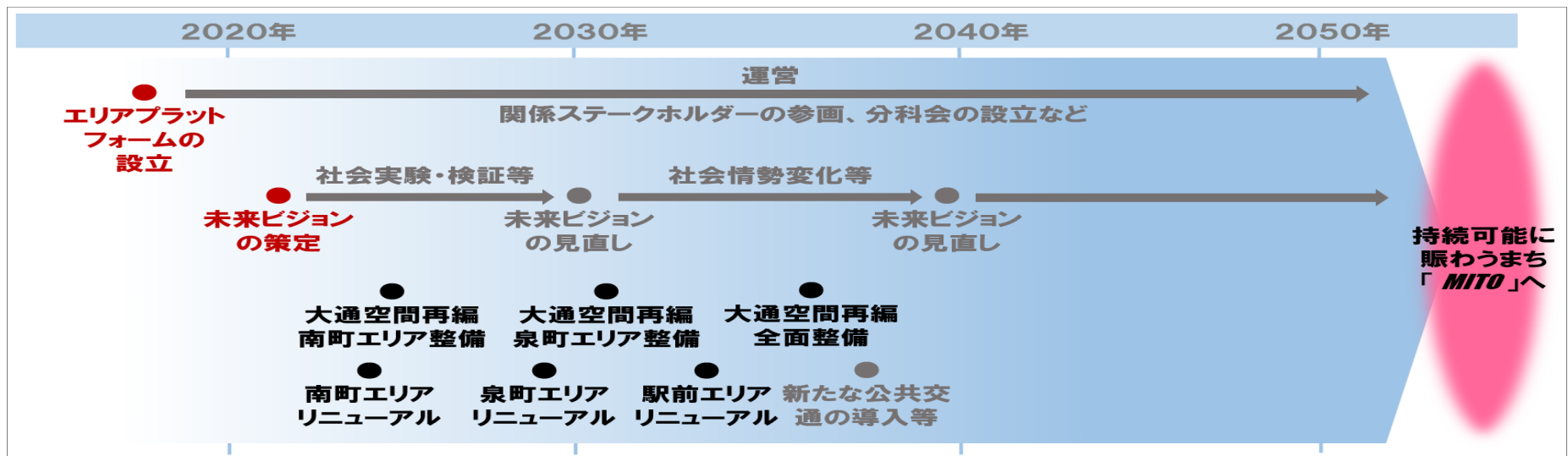
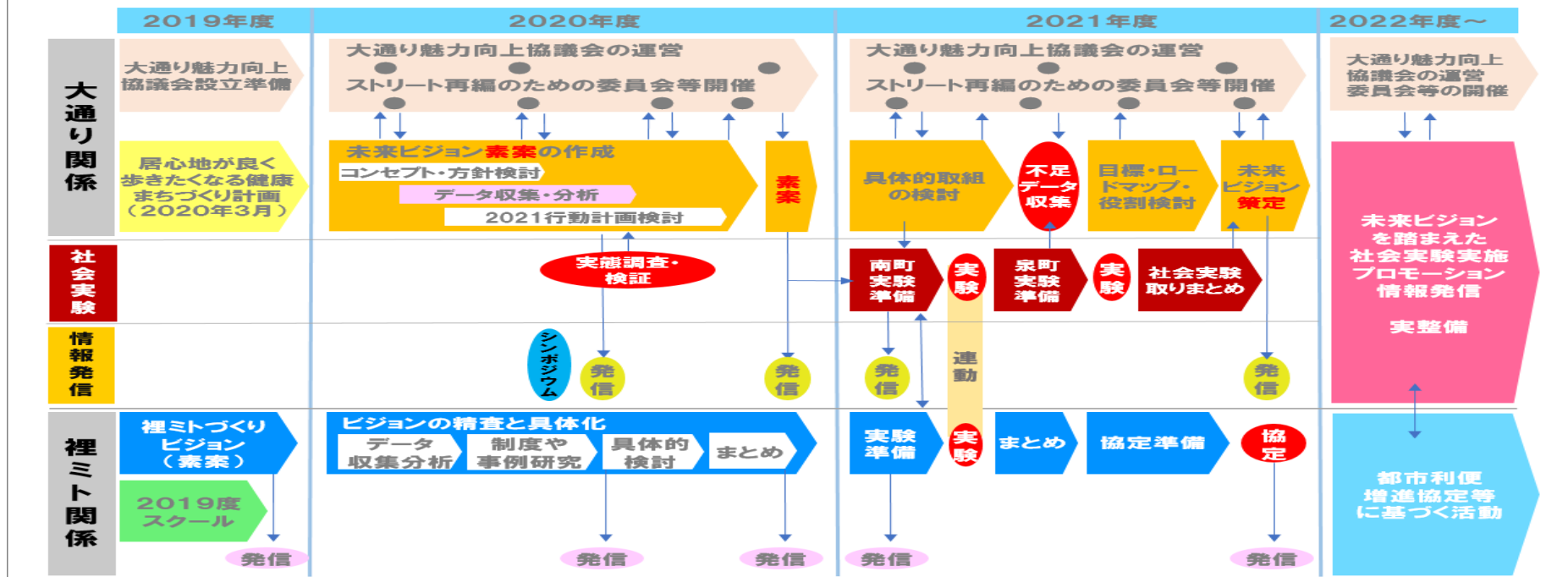
中間支援組織 水戸ど真ん中プロジェクト

「居心地が良く歩きたくなるまちなか」からはじまる都市再生に向けて



取組事業イメージ

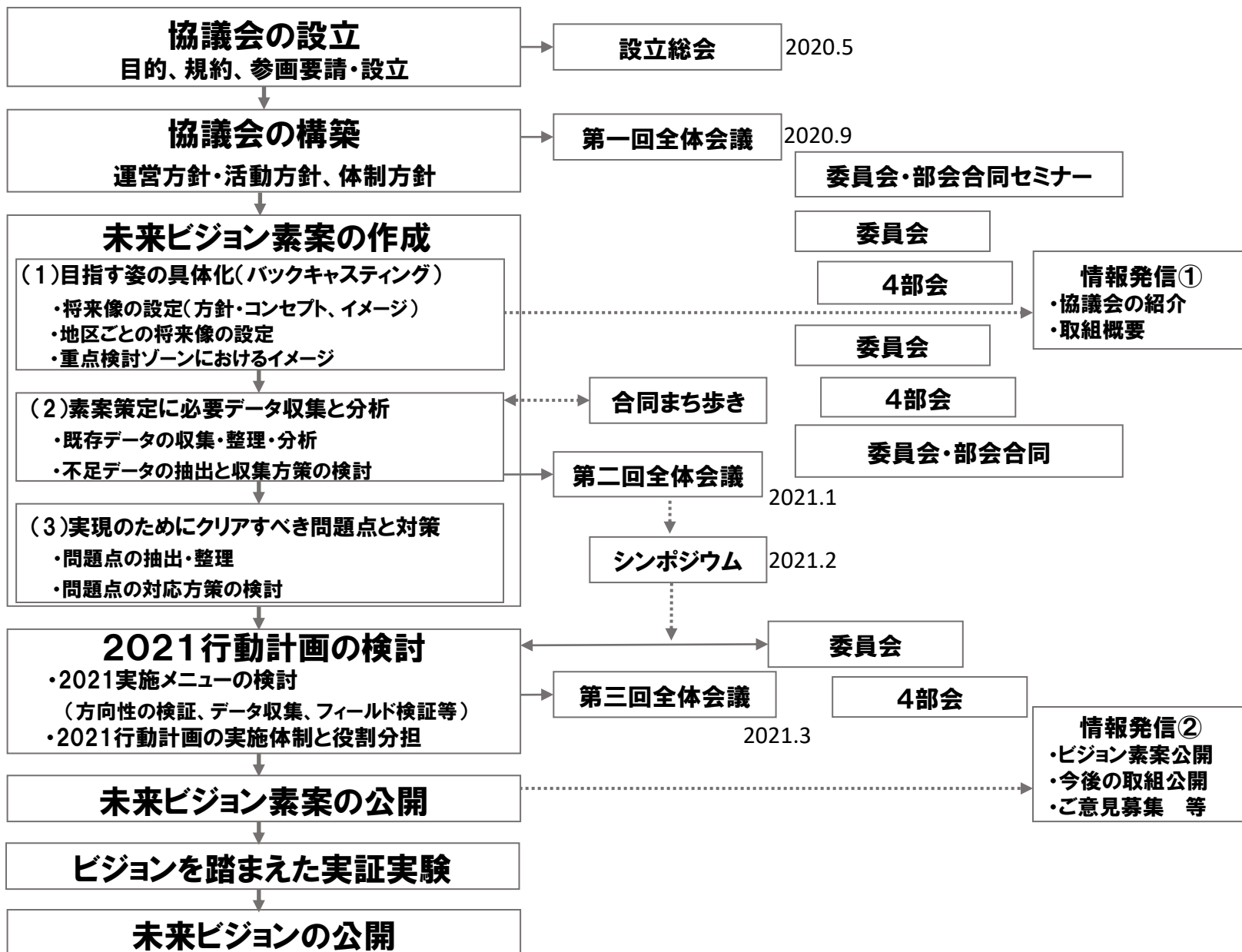
水戸のまちなか大通り等魅力向上検討協議会 2020-2021年の取組事業イメージ



令和2・3年度 未来ビジョン 検討・策定プロセス

令和2年度

令和3年度



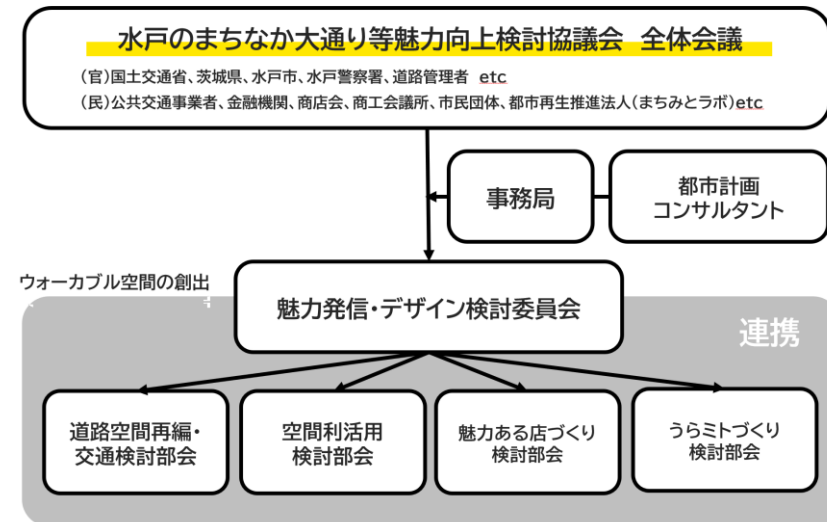
協議会や全体会議等の開催状況

- 令和2年 5月22日(金) 水戸のまちなか大通り等魅力向上検討協議会設立(書面決議)
5月25日(月) 国土交通省「令和2年度官民連携まちなか再生推進事業」への応募
7月30日(木) 令和2年度官民連携都市再生推進事業費補助金内定
8月 4日(火) 交付申請(茨城県都市計画課経由)※10月9日一部変更
8月17日(月) 第一回全体会議事前協議(正副会長、専門委員、事務局)
9月10日(木) **第一回全体会議**
9月17日(木) コンサルタントへの未来ビジョン策定委託
9月23日(水) 委員会・部会合同セミナー
9月25日(金) 常陸河川国道事務所高橋副所長との協議①
12月 1日(火) 情報発信その①
12月19日(土) 魅力発信・デザイン検討委員会と正副部会長合同会議③(まち歩き)
- 令和3年 1月20日(水) 国土交通省「令和3年度官民連携まちなか再生推進事業」への応募
1月27日(水) 第二回全体会議事前協議(会長、事務局)
1月28日(木) 常陸河川国道事務所高橋副所長との協議②
1月29日(金) **第二回全体会議**
2月 4日(木) 国土交通省ヒアリング(次年度要望)
2月18日(木) シンポジウム第二部パネリスト事前協議
2月18日(木) 常陸河川国道事務所高橋副所長との協議③
2月26日(金) シンポジウム第三部パネリスト事前協議
2月28日(日) 水戸まちなかデザインシンポジウム「みんなで創る水戸のまちなかの未来」
3月 8日(月) 良品計画(無印良品)水戸店との協議
3月23日(火) 第三回全体会議事前協議(会長、常陸河川国道事務所)
3月25日(木) **第二回全体会議**
3月31日(水) 情報発信②

委員会や部会の開催状況

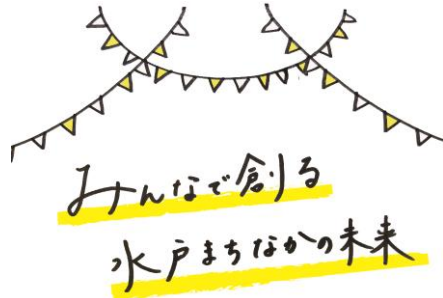
令和2年	9月23日(水)	委員会・部会合同セミナー
	10月 9日(金)	魅力発信・デザイン検討委員会と正副部会長合同会議①
	10月14日(水)	道路空間再編・交通検討部会①
	10月16日(金)	魅力発信・デザイン検討委員会と正副部会長合同会議②
	10月27日(火)	魅力発信・デザイン検討委員会①
	10月30日(金)	魅力ある店づくり検討部会①
	10月30日(金)	空間利活用検討部会①
	11月11日(水)	道路空間再編・交通検討部会②
	11月13日(金)	裡ミトづくり検討部会①
	11月13日(金)	空間利活用検討部会②
	11月16日(月)	魅力ある店づくり検討部会②
	11月24日(火)	魅力発信・デザイン検討委員会②
	11月29日(日)	魅力発信・デザイン検討委員会③
	11月29日(日)	空間利活用検討部会③
	11月30日(月)	魅力ある店づくり検討部会③
	12月 5日(土)	魅力発信・デザイン検討委員会④
	12月 7日(月)	道路空間再編・交通検討部会③
	12月10日(木)	空間利活用検討部会④
	12月14日(月)	魅力ある店づくり検討部会④
	12月17日(木)	裡ミトづくり検討部会②
	12月19日(土)	魅力発信・デザイン検討委員会と正副部会長合同会議③(まち歩き)
令和3年	1月25日(月)	魅力発信・デザイン検討委員会と正副部会長合同会議④
	1月28日(木)	常陸河川国道事務所高橋副所長との協議②
	2月17日(水)	魅力発信・デザイン検討委員会⑤(シンポジウム第三部パネリスト合同)
	2月20日(土)	空間利活用検討部会⑤
	2月25日(木)	魅力ある店づくり検討部会⑤
	2月26日(金)	道路空間再編・交通検討部会④
	3月 2日(火)	裡ミトづくり検討部会③
	3月 7日(日)	空間利活用検討部会⑥
	3月 9日(火)	道路空間再編・交通検討部会⑤
	3月10日(水)	魅力ある店づくり検討部会⑥
	3月17日(水)	魅力発信・デザイン検討委員会と正副部会長合同会議⑤

協議会の体制

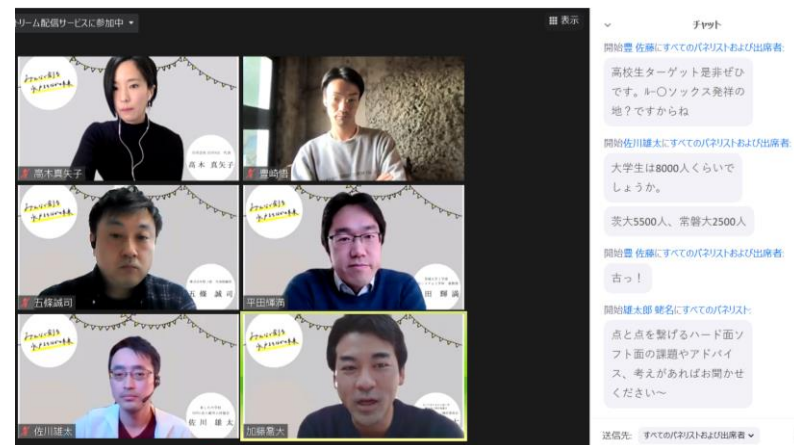


シンポジウム、盛況のうち無事終了。

視聴者、全125名



参加者(視聴者)より反響多数



©水戸のまちづくり寺魁力向上快討協議会

市民の多くの方にぜひ知ってもらいたい動き。

walkableなまちが実現したら素敵。参加しお力に。

これからも応援させていただきます。

スタッフの募集など、ぜひSNSなどで発信して。

イベントに参加し、情報発信出来たら。

グルメジャンルの新たなカタチを試行したい。

ISLANDCITYは共感できるビジョン。

これをきっかけに、関係性を深め、できることを見つけたい。

街をデザインする側としてお役に立てれば。

ひととお金が必要。ステークホルダーを巻き込んで、民間で進めていくこと。

中学生、高校生、大学生をいかに巻き込むかも重要。

不動産オーナーの意向を取りまとめていけるか。

サステナブル視点での街づくりも要素として

自分ゴト化・自由に作り変えられるスキ間が必要。

参加者の縮尺にあった価値を得られる余白が重要。

これまでの反省を踏まえ、アイデアを実現する観点での検討が非常に重要。

PROJECT SUMMARY



近年、水戸まちなかの空洞化が深刻化

水戸駅北側中心市街地(=水戸まちなか)は、江戸徳川御三家の城下町に端を発し、前橋・宇都宮・甲府と並ぶ東京から約100キロの広域都市圏として文化・経済の中心を担ってきた。国道50号大通りを軸に、主要企業や百貨店、個人商店が連なる水戸まちなかは、市民にとって文字通り「ハレの場」であった。

しかし近年、水戸まちなかの空洞化が深刻化。歩行者通行量は最盛期の1/3、小売販売額の市総額割合は1/2、路線価は全国で唯一下落。駐車場、空き店舗、空地が目立つ。人々は、まちなかを中心にドーナツ状に広がる郊外住宅地に住み、まちなかは通過経路になった。ウォーカブルな街なかの実現には、ライフスタイル、交通、住宅や商業立地など都市機能などの、抜本的変革が必要である。



水戸まちなかの可能性=独自の都市構造“ISLAND CITY”

HISTORY 歴史(水戸城跡)と地形(台地と湿地)の融合から生れた、400年以上続く骨格

GREEN 街なかと大規模な水・みどりが近い都市

INFRASTRUCTURE 街なかにも集積する暮らしの機能 (災害強靱性、業務・商業、公共交通・施設)

CULTURE 城下町が育んだ、時代を拓く「水戸っばい」の思想と文化

CLIMATE+FOOD 高い日照時間・温暖、恵まれた立地と独自の食文化

高台市街地の水戸まちなかは本来、住み、働き、学び、遊ぶコンパクトな暮らしが実現しやすい場所。水戸独自の面白い都市構造を再認識し、車から人中心の街なかを取戻すラストチャンスと位置づけたい。

ターゲットとなる人々

街なかで生きる人、街なかで挑戦したい人

主体となる人々

PLAYER

- ・街なかで住む人、働く人、学ぶ人、遊ぶ人
- ・街なかに関わり、挑戦したいことがある人
- ・街なかを何とかしなくちゃ、と思っている人

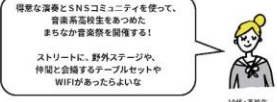
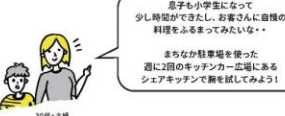
応援する人々

FRIENDS

- ・水戸に縁があり、街なかの再生を願っている人
- ・水戸の再生を願い、ノウハウ・学術や財産を提供する人
- ・EK市外に住む、水戸出身者、在京水戸出身者・関係者
- ・水戸に縁はないけど、好意的に思っている人

未来ビジョンのターゲットとなる人々は、すべての水戸まちなかで生きる人・挑戦したい人。主体となり行動を起こす人(=プレイヤー)の発掘とともに、水戸まちなかの再生を願う多くの人(=フレンズ)に応援してもらえる仕組みを創る。

未来ビジョンの先に起こる行動



まちなかに関わるみんなが「自分ごと」で考える、街のために「やりたいこと」「得意なこと」「好きなこと」を挑戦できるまちなかを目指す。新しい水戸っばいライフは、主体的な行動による前向きな社会実験の連続・連鎖から生まれる。

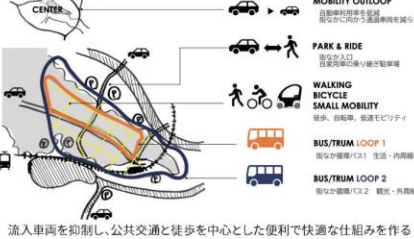
私たちの水戸っばいライフ まちなか再生計画

DRAFT

都市構造の考え方

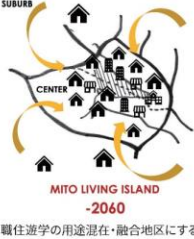


交通計画の考え方



コンパクトシティとストリートデザイン、2軸から成る、空間と仕組みの提案方針

都市機能の考え方



住まう空間と仕組み



働き、遊び、学ぶ空間と仕組み



MITO LIVING ISLAND

- 挑戦心を育む、コンパクトなまちなか暮らしを取り戻す -

【現状の水戸まちなか】

- Street for automobile** 車のための街なか
- Not friendly to Walker** 歩行者に優しい街なか
- Not Smile street** 笑顔が少ない、閉ざれた街なか
- Parking City** 増えすぎた虫食い駐車場
- Ghost City** 空洞化したかつてのハレの場



【未来ビジョンの基本方針】

- Street for Peoples** 人々のための街なか
- Friendly to Walker** 歩行者に優しい街なか
- Smile street** 笑顔で溢れる、開かれた街なか
- Park City** 居場所の多い街なか
- Lively City** 職住遊学MIXした、日常を生きる街なか

まちを創るのは、誰しもがもつ、何かを変えたり創造したい気持ちから、行動が生まれ、まちは元気になる。私たちが目指す水戸まちなかは、「誰もが持っている挑戦心を育む街」を、賑わいのある都市空間に溢れる「偶発的な出会い」「予期せぬきっかけ」から、五感が刺激され、アイデアをひらめき、仲間が共鳴する瞬間がある。そのために、車から人中心の、住み・働き・学び・遊ぶ、水戸っばいライフスタイルを実現する。

2021.4.14

水戸市 高橋市長への「未来ビジョン素案」報告会



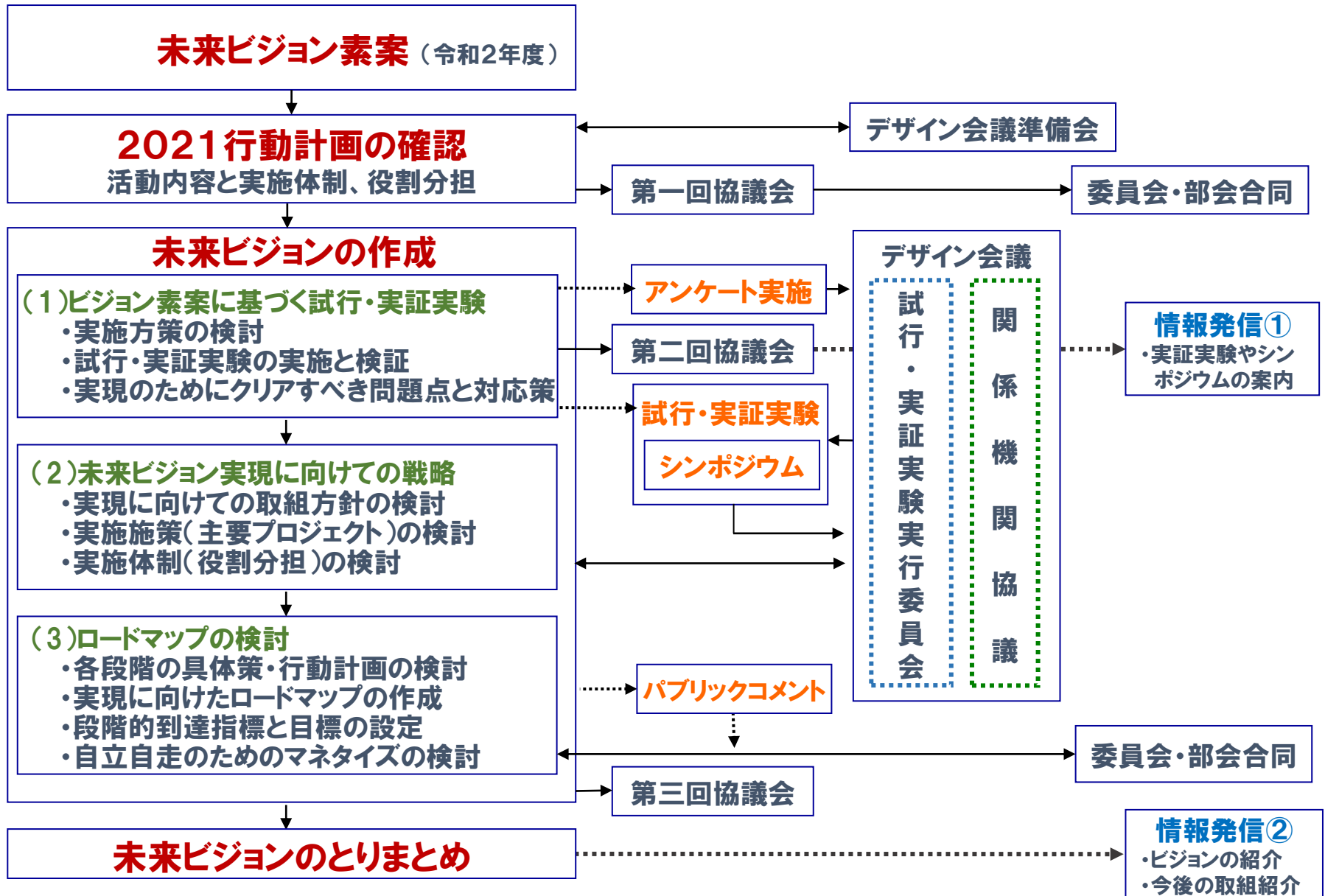
高橋市長へ協議会の活動と未来ビジョン素案の報告を実施！
高橋市長からも**ビジョン**について共感頂き、**実現に向けて継続的協議**が決定！

水戸市の「**中心市街地活性化基本計画**」改訂へ向け、
本ビジョンの盛り込み方針協議をすすめます。
官民連携による実現に向けて、お互いに役割分担しながら取り組んでいきます。



2. 令和3年度の行動計画

令和3年度事業の流れ



(5/18~6/5)

対象：まちなかに居住・通勤・通学している方

>>まちなかの集合住宅、学校、 企業に合計10,000部配布！

マンション:1,500世帯

保育園・小中高大学・専門学校:4,400人

企業: 2,350人

三の丸・五軒市民センター:200枚

その他: 1,550枚

次回(6/6)のデザイン会議で
結果報告(速報)します！

[illegible]

表

裏

デザイン会議の開催

(5/22~)

各自SNSでの発信や
お知り合いの方、
ご興味がありそうな方へ
のお声がけなど、
ご協力をお願いします！

>>参加者はQRコードよりHPに
アクセス、参加希望をHPより連絡

▼YouTubeにて
未来ビジョン案を公開中



▼未来ビジョン案を
掲載中



水戸のまちなかの再生に向けて
自分ゴトとして考えて出来ることを行動する

参加者募集中！

右記のQRコードを読み取るか、または
水戸まちなかデザイン会議 で検索
リンク先HPに参加申し込みフォームがあります



OPEN ビジョンに共感する全ての人が参加できます
FRIENDLY 友好的であることを大切にします
POSITIVE 前向きであることを大切にします
OWN THINGS 自分ゴトで考え行動することを大切にします

水戸のまちなか大通り等魅力向上検討協議会

水戸まちなかデザイン会議

こんな方 お待ちしております！
個人・チーム
企業問いません！

何かに挑戦したい方

例えば…
やりたいことがあるけど一歩踏み出せずにいる方
まちなかでテストマーケティングをしてみたい方
など

運営を支援したい方

例えば…
SNSを含む広報、PRが得意な方
イベントや場の運営が好きなお方
など

居心地の良い空間づくりに協力したい方

例えば…
土地や建物のオーナー、エクステリアメーカー、グラフィックデザイナー
飲食・物販事業者、小型モビリティ関連事業者 など

その他、ともに水戸を盛り上げてくれる仲間をお待ちしております◎



事務局：株式会社まちとラボ（都市再生推進法人）、水戸商工会議所 〒310-0801 水戸市桜川 2-2-35 茨城県産業会館3階 ☎029-224-3315 ✉ mitonmachinaka@gmail.com

デザイン会議の目的

水戸まちなか再生にむけた、

仲間づくり & ビジョン素案のブラッシュアップ

- ➡ 担い手の発掘や担い手間のネットワークの強化
- ➡ ビジョン素案「MITO LIVING ISLAND」の具体化検討
- ➡ 試行・実証実験によるビジョン素案の検証

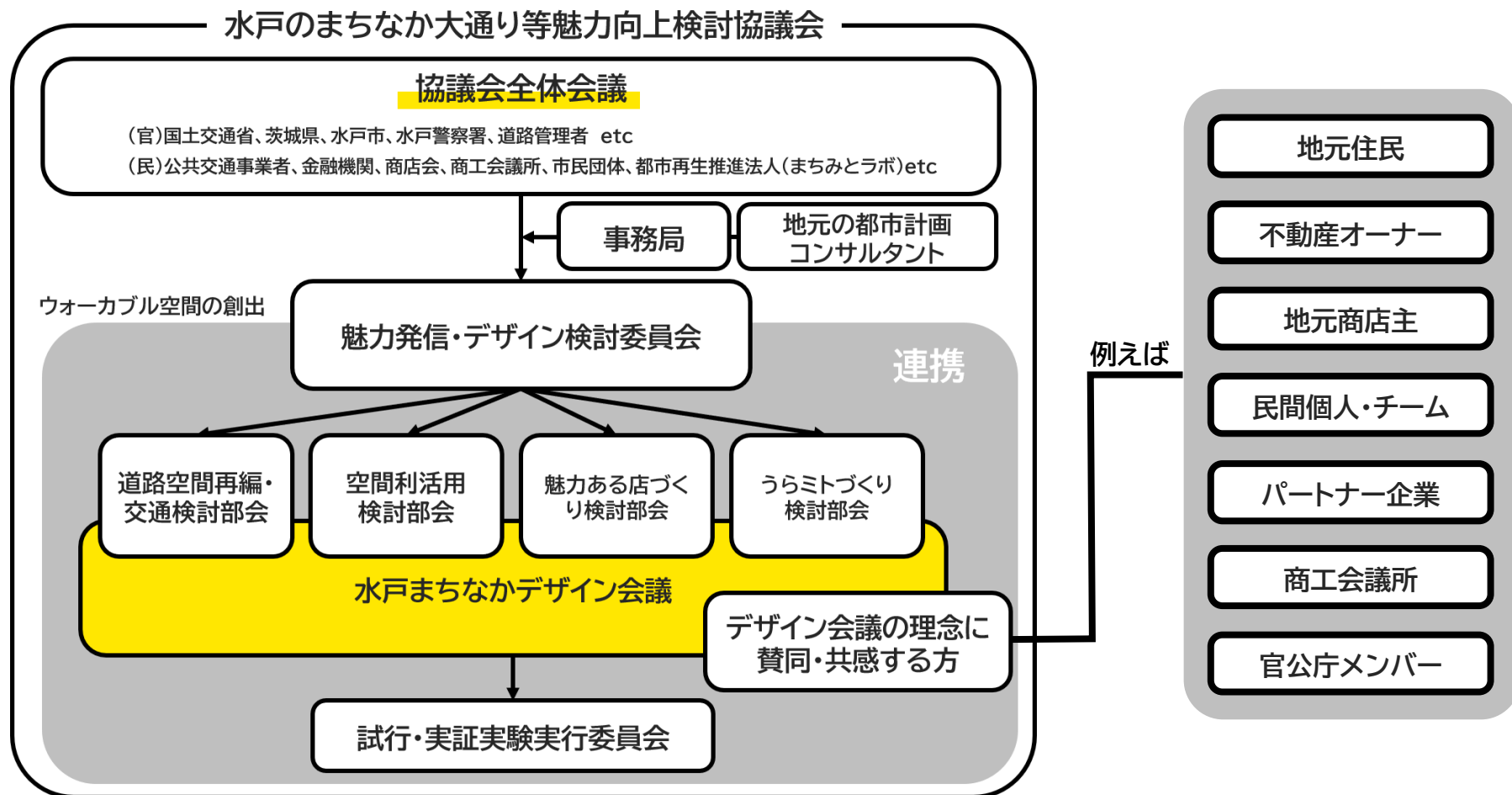


実践の第一歩として、デザイン会議開催自体からまちなかを格好良く使っていきます！※

※天候や感染症時勢に応じて臨機応変に実行。

全体体制図

「MITO LIVING ISLAND」(仮)ウォーカブルな水戸まちなかの実現



デザイン会議の具体的な内容

①勉強会的な要素（前半：呼び水として）

- ・ビジョンの研究
- ・水戸についての研究
- ・事例研究

②試行・実証実験の準備（後半：中活改訂準備を含む）

- ・実験場所の候補地の選定
- ・試行・実証実験の、全体像、個別イメージ、工程、予算
- ・仲間探し（担い手、スタッフ）、自分ゴトでやりたいことの共有
- ・フリーディスカッション

実行委員会の体制イメージ

- ①ハード(空間設計・設営)
- ②ソフト(企画・運営)
- ③会計、資金確保：協議会事務局
- ④地元協議
- ⑤データ収集・検証
- ⑥広報・PR

SNSでの情報受発信について

◆HP,Facebook, Instagram, YouTubeを通しての情報受発信

デザイン会議でのディスカッションの様子や、
結果についてHPや各種SNSでの情報発信を行う。
デザイン会議でのディスカッション結果が追えるように、
オンラインマップの活用も視野に入れる。

実行委員会発足後は実行委員会メンバーにSNS担当者を置き、
準備が進められている様子や実証実験の内容を小まめに発信。



ホームページ(5/13公開)

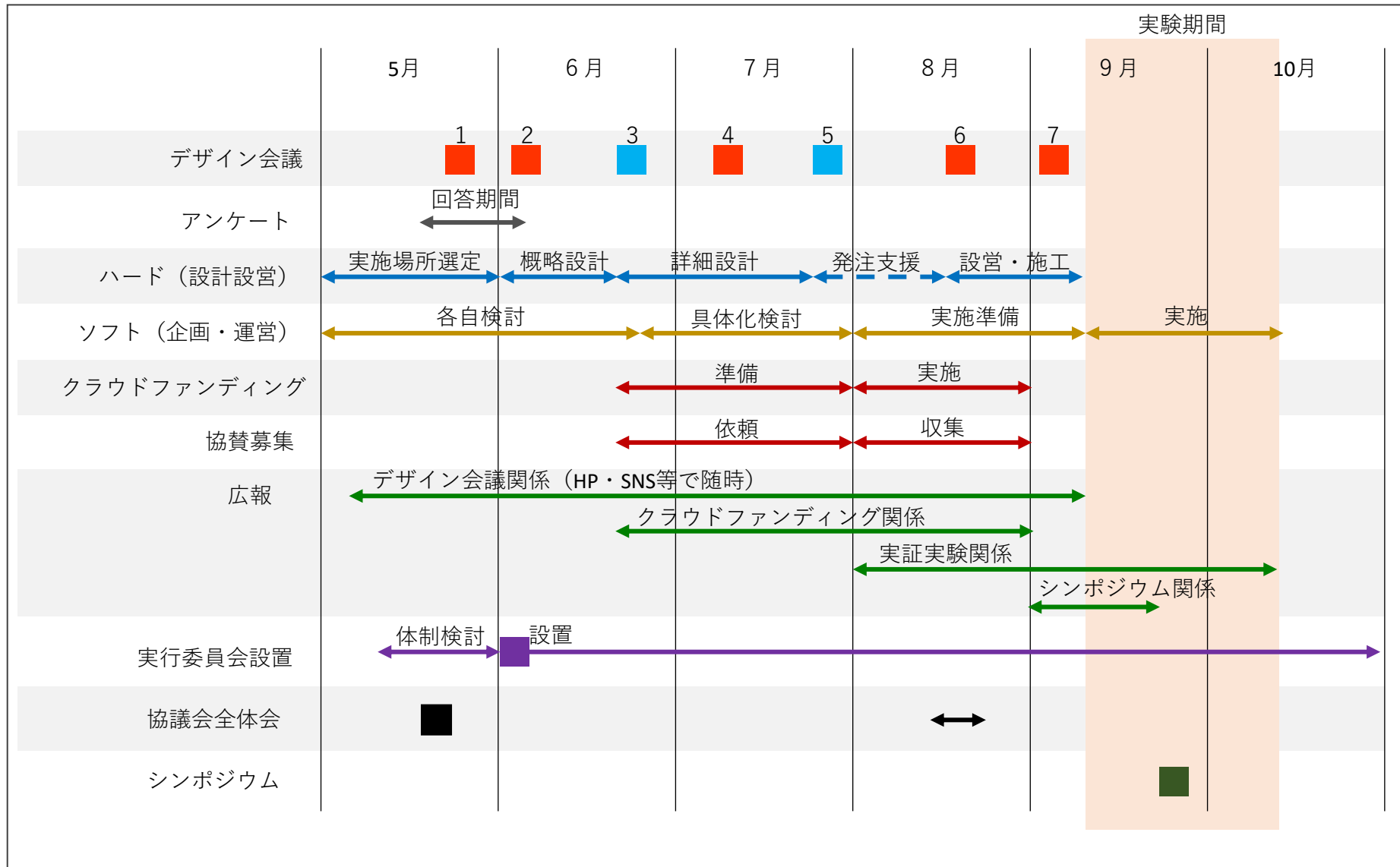


Facebook



Instagram

試行・実証実験までのスケジュール



「MITO LIVING ISLAND」実現にむけたアクション第1弾

「今まちなかにある屋外空間を、少し整えて使ってみる」

1. まちなかの快適な屋外空間があれば、ワーカー・居住者・来街者は使うのか？
2. 楽しいのか？支持されるのか？？
3. それらによって、大通りの歩行者通行量は増えるのか？
4. 沿道の店舗は、多少なりとも潤うのか？
5. まちなかにいる人々の、笑顔は増えるのか？

>>> 上記を示すデータを収集・検証し、ビジョン実現にむけた施策に繋げる

目指すべき姿＝ビジョンの再掲

MITO LIVING ISLAND

挑戦心を育む、コンパクトな街なか暮らしを取り戻す

—車から人中心の街なかを取り戻す、5つの方針—



Street for automobile

車のための街なか



Not friendly to Walker

歩行者に優しくない街なか



Not Smile street

笑顔が少ない、閉された街なか



Parking City

増えすぎた虫食い駐車場



Ghost City

空洞化したかつてのハレの場



Street for Peoples

人々のための街なか



Friendly to Walker

歩行者に優しい街なか



Smile street

笑顔で溢れる、開かれた街なか



Park City

居場所の多い街なか



Lively City

職住遊学MIXした、日常を生きる街なか



試行・実証実験(案)

対象地: 南町2丁目・3丁目 大通り、裏通り

目的: 未来ビジョン「MITO LIVING ISLAND-挑戦心を育む、コンパクトなまちなか暮らし-」の実現にむけた、実行アクションの第一弾。
今ある屋外空間を少し人のために整えて「使ってみる」。
まちなかで過ごす「体験」を「共感」につなげ、
車中心から人中心のライフスタイル変革にむけたマインド変化を狙う。
期間中データ収集分析を行い、その後の施策に活用する。

内容: 裏通りの車両進入規制、来場者の公共交通利用促進、
店舗沿道活用(道路占用コロナ特例)、駐車場の出入口集約、
大通りと裏通りの回遊性向上実験、
民地未利活用地のサードプレイス化、市民参加イベントの実施 等

期間: 9月11日(土)から10月11日(月・祝)(仮)

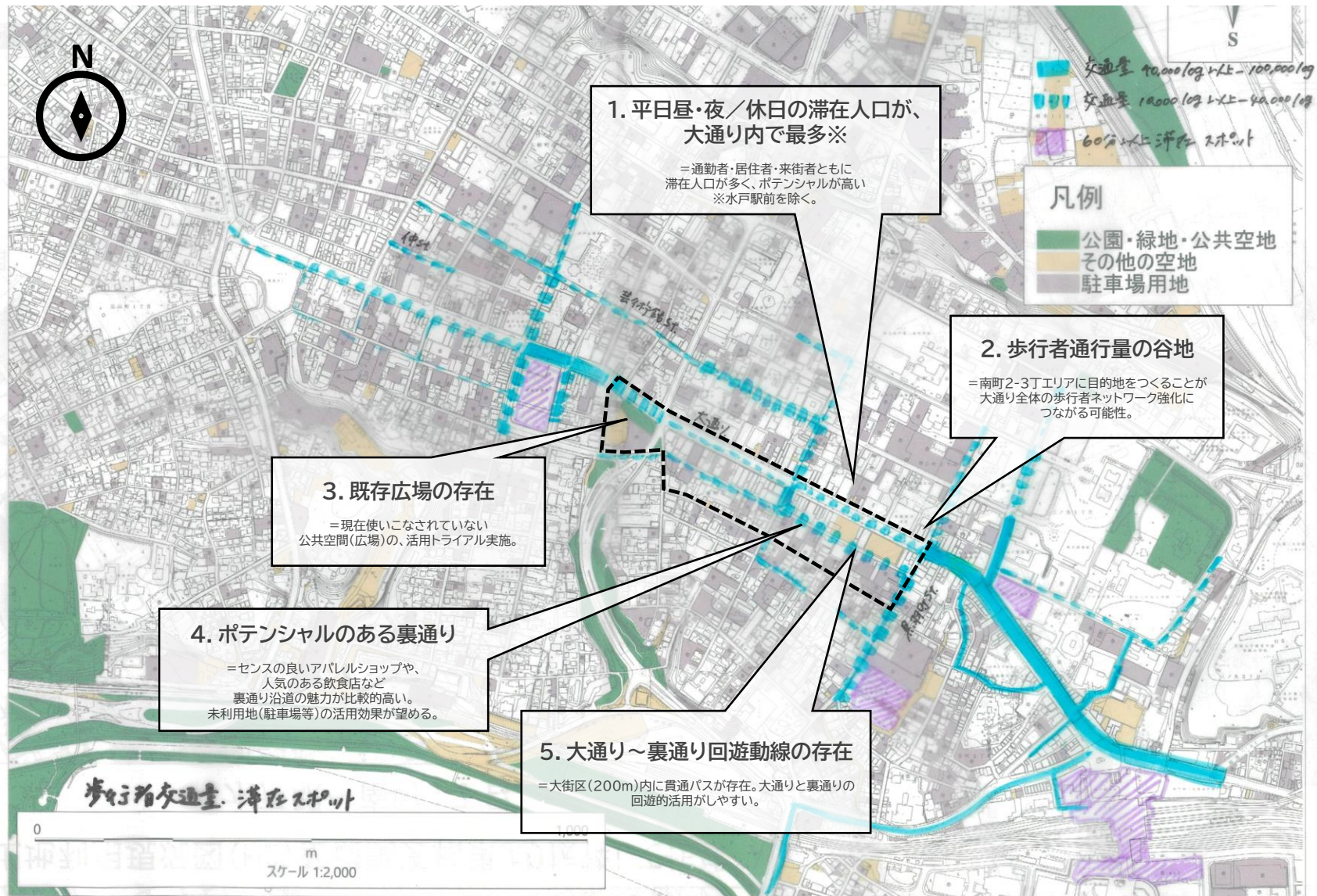
- ①1カ月間実施する、日常的な屋外空間活用
- ②まちフェス(9/26) 時の、イベント的な屋外空間活用

費用: 【支出】 場所代・備品代・運営費

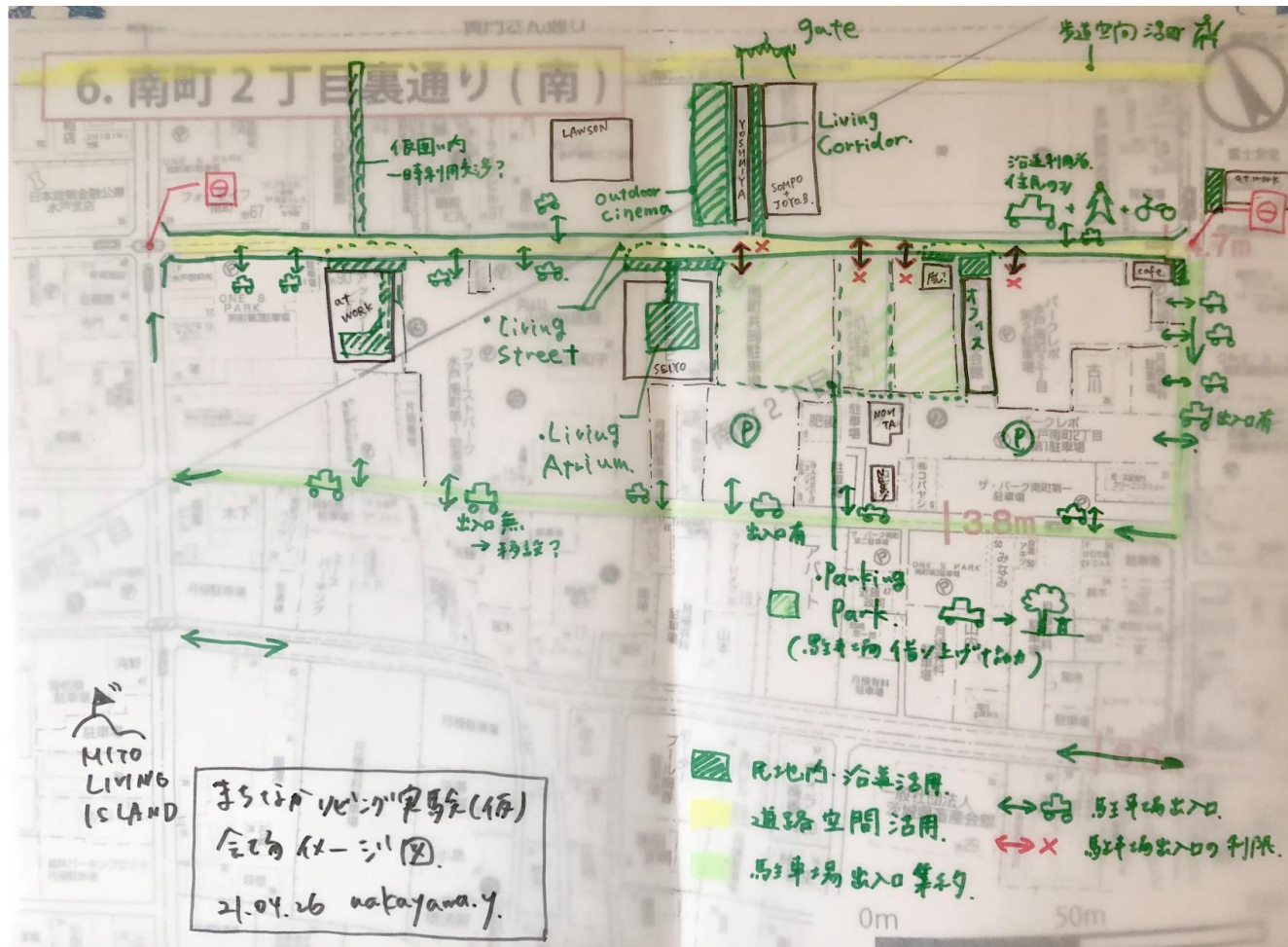
【収入】 国の補助金、企業協賛・物品協賛・クラウドファンディング実施

役割分担: 地元商店街、行政、協議会・デザイン会議メンバー、交通事業者、企業、等、
「地域の共通利益」の考えを共有し、役割分担する。

実験予定エリア(南町2丁目・3丁目)選定理由



実施会場と活用案



実現に向けた戦略検討

取組方針の検討

「車から人中心の街なかを取り戻す」

COMPACT CITY

コンパクトシティの実現

WALKABLE STREET

居心地よいストリートデザイン

長期 Long

広域 Macro

計画 Plan

公共 Public

時間

範囲

性質

主導者

関連

短期 Short

狭域 Micro

実践 Action

民間 Private

水戸市立地適正化計画
水戸市中心市街地活性化計画
水戸市公共交通計画
水戸市自転車利用整備環境計画

水戸街なか再生ビジョン(本資料)
水戸市居心地がよく歩きたくなる健康まちづくり計画
国まちなかウォーカブル推進プログラム

「車から人中心の街なかを取り戻す」ために
コンパクトシティとストリートデザイン、2軸の視点が必須
本ビジョンは、車中心からコンパクトで人中心の街なか暮らしへ、
ライフスタイルの変革提案である



実施施策(主要プロジェクト)の検討



COMPACT CITY

コンパクトシティの実現

計画
Plan

🏠 街なかへの職・住・学・商機能の誘導

👤 街なかへの自動車流入規制

!! 泉町再開発ルール制定街並み・景観づくりの誘導

🏠 まちなか居住の誘導制度

😊 シャッター商店街の活用・起業支援制度

!! 街なかと偕楽園・千波湖エリアのアクセス性強化

!! 裏通りの車両進入規制

👤 街なか循環バスの拡充・編成

👤 駐車場の集約化

!! 芸術館～市民会館の文化的景観軸整備

MITO LIVING ISLAND
挑戦心を育む、コンパクトな街なか暮らし

長期 Long

短期 Short

🌳 千波湖 ParkPFI活用によるアメニティ性向上

🏠 遊休不動産のリノベーション住宅

👤 乗り換えターミナル、パークアンドライド駐車場

!! まちなかルネサンス事業(貫通通路)活用による回遊性向上策

!! 西の谷・紀州堀の歩行空間活用

🌳 宮下銀座、仲通り空間活用

😊 空き店舗を活用した
チャレンジキッチン、ショップ

🌳 店前1m空間のベンチ設置

😊 芸術館、MSPOの広場活用

🌳 街なか駐車場の暫定公園化【Parking Park】

🌳 まちなかWIFI整備

😊 街なか暮らしの社会実験

👤 大通り道路空間の再編

性質
実践
Action

WALKABLE STREET

居心地よいストリートデザイン

実施体制(役割分担)の検討

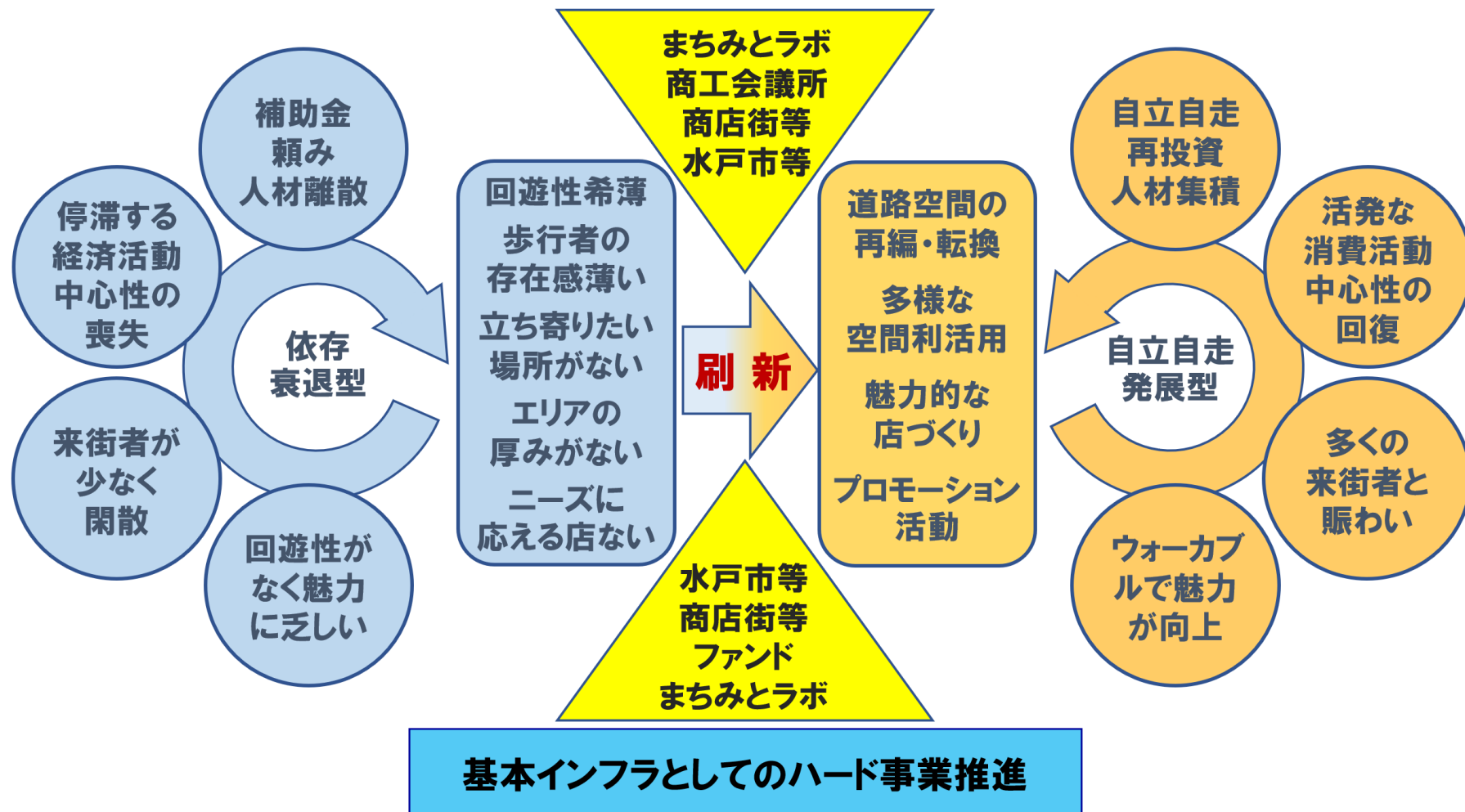
施 策	実 施 主 体	実 施 内 容	協議会
道路空間の再編・転換	行政、建物オーナー 商店街、まちみとラボ	ウォカブル関連事業 道路交通網の再編 等	自立・自走システムの構築
多様な空間活用の推進	商店街、まちみとラボ 水戸商工会議所 等	公共空間等を活用した 社会実験、利活用 等	
魅力的な店づくりの推進	商店街、まちみとラボ 建物オーナー、出店者	店舗ツアーや起業セミナー 空き店舗のリノベーション 等	
プロモーション活動の実施	まちみとラボ 水戸商工会議所 等	イベントやウェブサイト、 パンフレットでの発信 等	

ロードマップの検討

- ・各段階の具体策・行動計画の検討
短期・中期・長期の行動方針の検討
- ・実現に向けたロードマップの作成
実施施策ごとの事業手法、事業主体、
事業箇所、事業時期の検討
- ・段階的到達指標と目標の設定
店舗数、売上高、地価、人通り、笑顔、等

自立自走のためのマネタイズ

スタートアップ支援としてのソフト事業推進



2021.5.22

第1回 水戸まちなかデザイン会議を開催しました！



南町二丁目商店街振興組合の「南2商店会館」にて開催！

高校生や大学生、市役所や商工会議所、そして大学や民間から、
水戸のまちなか再生に**熱い想いを持った志の高いメンバー**が集まりました。

現地参加35名、オンライン参加15名で合計**50名**！

ビジョンに共感する人たちの輪を広げ、まちなか再生を**自分ごととして取り組む**。

まずはこの秋に実施する試行・実証実験に向け、
対象とする場所や実験内容についての意見交換が始まりました。

次回の開催は6月6日(日)10時からです！

2021.5.25

協議会の令和3年度第1回全体会議を開催しました！



水戸芸術館の会場にて、オンライン参加も併用して開催！
昨年度の事業報告・収支決算と、
今年度の事業計画・収支予算について審議・承認頂きました。
今年度は「未来ビジョン素案」を「未来ビジョン」へと磨き上げていく段階。
そのために、ビジョン素案を検証するための試行・実証実験の実施と、
ロードマップを作成します。
試行・実証実験については、検証すべきデータの取り方等、貴重なご意見を
たくさん頂戴しました。
また、協議会としての取り組み自体を、
いかにして自立自走・発展型の取り組みにしていくかも重要です。

2021.6.6

第2回 水戸まちなかデザイン会議を開催しました！



M-SPOのアリーナにて開催！

班に分かれ街歩きとワークショップ。コアメンバーがファシリテータ。
実証実験の目的「今ある屋外空間を少し整えて使ってみる」ための課題～提案を
通じ、未来ビジョンの「自分ゴト」化へ。

目をキラキラさせている高校生や大学生達、移住してきた不動産オーナー、
市役所キーマンの多方面での支えなど、

共感型まちづくりの仲間が確実に増えています！

このプロセス自体が、すでに実証実験。

次回は6月25日(金)17時からリモートで、その次は7月10日(土) 10時から！

2021.6.25

第3回 水戸まちなかデザイン会議を開催しました！



屋外空間活用の試行実験や常設プロジェクトを多々手がける、
建築家・西田司さんをお迎えし、オンラインにて勉強会！
屋外空間活用の仮説・常設事例をお話し頂きました。

場を設定し、その上でいろいろな使い方を実験してみる、とか、
街の人々や来場者に使い方を任せる、ということも大切。
あまり作り込み過ぎないように。
やってみよう、と思ってもらえる場づくりと、
様々な使い方を受け入れる寛容さが大切、とのこと。